

平成25年10月18日(金) 国土交通省関東地方整備局

記者発表資料

関東地方整備局事業評価監視委員会(平成25年度第6回)の開催結果について

関東地方整備局では、平成25年10月17日に、公共事業の効率性及びその実施過程の透明性の一層の向上を図るため、事業評価監視委員会を開催しましたので、審議結果をお知らせします。

審議の結果、7件が対応方針(原案)のとおり了承されました。

なお、議事概要は、別紙のとおりです。

※配付資料については、関東地方整備局ホームページでご覧下さい。

関東地方整備局ホームページ(http://www.ktr.mlit.go.jp/)→募集・情報公開→公共事業の評価 URLダイレクト入力の場合 http://www.ktr.mlit.go.jp/shihon/index00000018.html

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、埼玉県政記者クラブ、神奈川建設記者会 茨城県政記者クラブ、刀水クラブ・テレビ記者会、 千葉県政記者会、東京都庁記者クラブ、神奈川県政記者クラブ 山梨県政記者クラブ、静岡県政記者会

問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局 Tel. 048-601-3151 (代表)

048-600-1329 (夜間直通)

地方事業評価管理官 杉崎 光義 (内線2118)

(別紙)

関東地方整備局事業評価監視委員会(平成25年度第6回)

議事概要

1. 日 時 平成25年10月17日(木) 15:00~17:30

2. 場 所 さいたま新都心合同庁舎2号館 14階 「災害対策本部室」

3. 出席者

[委員長]

家田 仁 (東京大学大学院工学系研究科社会基盤学専攻教授)

[委 員]

池邊 このみ (千葉大学大学院園芸学研究科教授)

大野 栄治 (名城大学都市情報学部教授)

楓 千里 ((株)JTB パブリッシング執行役員ソリューション事業本部副本部長)

蟹澤 宏剛 (芝浦工業大学工学部建築工学科教授)

佐々木 淳 (東京大学大学院新領域創成科学研究科教授)

清水、義彦(群馬大学理工学研究院教授)

堤マサエ (山梨県立大学国際政策学部総合政策学科名誉教授)

若松 加寿江(関東学院大学理工学部教授)

(敬称略、五十音順)

[関東地方整備局]

副局長 稗田、総務部長 青木、企画部長 石橋、河川部長 泊 道路部長 後藤、用地部長 河井 他

4. 議事概要

- (1) 挨拶
 - · 関東地方整備局 副局長
- (2)審議
 - 1) 再評価対象事業の概要説明
 - 関東地方整備局の河川事業3件、道路事業4件の概要説明。
 - 2) 審議
 - 事務局より説明された再評価対応方針(原案)は、7件を対応方針(原案)のとおり、 了承する。

<評価対象事業>

事業名	重点 案件	事業箇所名	事業主体	対応方針 (原案)	審議結果
河川	0	中川•綾頼川直轄河川改修事業	関東地方整備局	継続	対応方針(原案) のとおり了承
		鶴見川直轄河川改修事業	関東地方整備局	継続	対応方針(原案) のとおり了承
		富士川直轄河川改修事業	関東地方整備局	継続	対応方針(原案) のとおり了承
道路		一般国道 17号 群馬大橋城幅	関東地方整備局	継続	対応方針(原案) のとおり了承
		一般国道 50 号 前橋笠懸道路	関東地方整備局	継続	対応方針(原案) のとおり了承
		一般国道 51 号 潮来バイパス	関東地方整備局	継続	対応方針(原案) のとおり了承
		一般国道 51 号 大栄拡幅	関東地方整備局	継続	対応方針(原案) のとおり了承

〇:特に重点的な審議を要する案件として選定された事業